

## 令和2年度 第2回学長選考会議議事要録

日時 令和2年7月27日（月）13時30分～15時50分  
場所 第一会議室（事務局管理棟3階）  
出席者 井岡委員、清水委員、松本委員、村岡委員、野村委員、渡邊委員、黒子委員、  
高田委員、小路田委員  
列席者 酒居監事  
事務局 岩阪事務局次長／総務・企画課長、荒堀総務・企画課課長補佐、  
竹内総務・企画課総務係長  
議長 村岡委員

議事に先立ち、前回会議記録（令和2年6月26日開催）を確認し、一部修正することとした上で了承した。

### 審議事項

#### 1. 令和元年度実施の学長の業務執行状況の確認について

議長から、令和元年度に実施する平成30年度の学長の業務執行状況について、報告書（案）を審議願いたいとの提案があった。

意見照会の結果、原案のとおり承認し、本内容をホームページにより公表することとした。

#### 2. 学長選考の手続きについて

議長から、今年度実施する学長選考に向けて、奈良女子大学長選考基準を定める必要があるとの説明があり、特に論点として、学長の任期、学長に求められる資質・能力、意向調査の有無、選考日程等について意見交換したいとの提案があった。

資料2による任期に関する改正案について、令和3年4月1日からの学長任期については現行の4年に再任2年の規定を加えるよう字句修正することとし、また学長の任期満了時の選考期限については、文部科学省への学長任命手続きの所要日数の確認から、今回の選考から90日と改正することを承認した。

次に議長から、学長に求められる資質・能力の定めについて意見交換したいとの提案があった。種々の意見を踏まえ、議長がたたき台を作成の上、次回の本会議において、具体的な検討を行うこととした。

さらに議長から、意向調査について意見交換をしたいとの提案があった。議長より、ガバナンス・コードの実施にあたっては「コンプライ・オア・エクスプレイ」であり「(学長選考会議は) 意向投票によることなく、自らの権限と責任において」と明文化されているので、それ以外のアクションには説明責任が発生、なぜそうしなければならないか特別の事情を説明する責任を負うことになる、との説明があった。

種々の意見を踏まえ、議長が、たたき台を作成の上、次回の本会議において、具体的な検討を行うこととした。最後に議長より、如何に候補者を見つけるかという重要な論点であるので、各委員においても、検討の上、意見を頂きたいとの依頼があった。

#### 3. 令和2年度実施の学長の業務執行状況の確認について

今回は意見交換及び審議の時間がなく、次回以降の本会議で議論することとした。

#### 4. その他

議長から、議事2.において提案した学長の任期が満了する90日前までに学長候補者の選考を完了させるため、さらに9月下旬頃に開催日を設けたいとの提案があった。

以 上